

にこだみどりかい  
仁古田水土里会 (上田市)

• 組織の活動面積 A= 42.83 ha	組織形態	共同活動 ■	中山間直接支払 □	向上活動 □
• 組織の構成員数 約 170 人	取組開始年度	平成25年~	—	—

構成員	農業者、仁古田自治会、仁古田農家組合、川西地区土地改良区、JA信州うえだ、上田市農業委員会 川西公民館仁古田分館、川西小学校PTA、第六中学校PTA、上田市消防団第18分団 愛宕山遊歩道実行委員会
-----	--

### ○組織の概要

仁古田水土里会は、小県郡青木村と接する上田市の西端、川西地域の一部を活動範囲としています。全国有数の寡雨地帯ですが、粘土質の土壌に加え、灌漑の源となる浦野川及びため池は、美味しさ際立つ「仁古田米」として恩恵をもたらしてくれます。

昭和40年代前半に実施したほ場整備地域とこれに隣接する農地を加え、水路、農道などの農業資源を維持するとともに、これらが形成する農村らしい原風景を後世に守り伝えようと、小・中学校PTAも構成員に加わっています。

## 仁古田地域の農業資源と農村環境を守る

### <農道等の草刈り(PTAも共に)>

自治会や農家組合はもとより、小・中学校のPTAも水土里会の構成員に加わり実践しています。

機能維持に景観保全も兼ね、春と秋の2回行っています。



### <ため池の草刈り>

ため池は、寡雨地帯には欠くことのできない貴重な農業資源です。

西洞池、新池の草刈りを行うとともに、老朽化して危険なフェンスの補修を行っています。

### <台風に伴う緊急対応>

平成25年9月、台風18号に伴う大雨により水路が溢れ、稲刈り直前の水田等にも影響が及びました。

応急対策として土のうを積み、農地と農業資源の被害を最小限に食い止める措置を講じました。

